

初めての試み!

7月の水害 実態調査と意見交換会 4小学校区にて開催



南小校区 (9月14日・吉原公民館)



西小校区 (9月15日・西校区ボランティアセンター)



中央小校区 (9月16日・南里三公民館)



東小校区 (9月17日・東区公民館)

議会では所管の建設委員会を中心にその対応に全力を挙げているところですが、今回の災害は全町に及ぶもので、その状況を議会としても把握するために、9月本議会中の9月14日から17日までの4日連続で、議会終了後の夜7時から4小学校校区に出向き、全員協議会として開催しました。

ご協力頂きました各町内会会長様に感謝申し上げます。

7月24日・26日、町全域で集中豪雨による大きな災害が発生しました。被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。

現在その議事録を作成中ですが、それを基に要旨録を作成し、議会ホームページ、議会だよりで公表します。また各町内会、行政にも配布し、議会と諸課題を共有した上で解決に努力してまいります。

実態と意見・要望を町民と 議会と行政で共有し解決へ

厳しい指摘と悲痛な声が相次ぐ!

議会 あれこれ



▲災害対策本部

水害調査の全員協議会を初めて四校区で開催 生の声に議員も感動!

九月議会が始まった二日目、某町内会の会長さんが悲痛な思いを込め議長室に入室され、七月の豪雨災害の実態と対応について強く要請されました。

今回の水害は、全町的災害でもあり、議会として地域に向き、直接、生の声を伺い、全員が実態を理解し、町民と議会

で課題を共有、解決に努力することを目指し、町内会長様のご協力を頂き開催いたしました。(次頁に詳細)

初めての試みで、生々しい被災の様子、何十年も同じ被災を受けられていく方々の悲鳴と怒り、過去の議員の係わり方への非難等々、厳しい指摘が相次ぎましたが、最後は、建設的な解決策の提案と、議会へのエールも頂き、議員も満足感を抱いたと同時に、重責を痛感いたしました。

特に大災害一步前の事例が各地区で報告されたのは、行政からは聞けない貴重な報告でした。

地方自治の運営を担う二元代表制の一方である議会のあり方が問われる昨今、このように、直接、町民の皆様と課題を話し合い共有することは、望まれる議会、信頼される議会の姿でもあります。

これも開かれた議会、議会改革の一つです!

(記・議長・古庄)

※議会へのご意見をお待ちしております。
◆議長へのメール：simegityo@yahoo.co.jp

委員会 研修

高い評価を得ました。

8月25日と26日、全国町村議会広報研修会に参加した。

一日目は、武庫川女子大学言語文化研究所長・佐竹秀雄氏による、わかりやすい文章表現、表記、情報時代に求められる広報、ネットPR発想で広がる

二日目は前もって提出していた広報のクリニックが行われた。

全国の町村議会から出された広報紙の良い点、改善点について講師の批評

評があり勉強になった。志免町議会広報については、評決の賛否を明示し、議会の役割を明確にしている点で高い評価をいただいた。

読者の立場にたった見やすい、読みやすい編集がされているとの評価を受けたが、表紙の見出しの作り方や色使いに工夫があるとの指摘を受けた。



町村議会広報研修会のようす